

マネージドセキュリティサービス

セキュリティ製品の監視・効果的な運用を
ワンストップで支援します

インシデントの監視から対応、リスク軽減のための設定変更提案まで、セキュリティ製品の効果的な運用を高度な知識を持ったエキスパートがワンストップで支援します

サイバー攻撃の脅威は年々増加しており、規模や知名度に関わらずあらゆる企業がサイバー攻撃のリスクにさらされています。このような中、求められているのが、想定外のインシデントが発生しても柔軟に対応し、事業継続性を高める「レジリエンス経営」の強化です。日立ソリューションズのマネージドセキュリティサービスは、効果的なセキュリティ運用をエキスパートが支援し、万が一の際の事業継続性を高めます。

事業継続性を高める「効果的なセキュリティ運用」

多くの企業では、すでにゼロトラストセキュリティなどさまざまなセキュリティ対策が導入されていますが、それらを事業継続の観点から見直し、活用することで事業継続性を高めることが可能です。セキュリティ運用の観点では、下記のような効果的な運用を行うことで事業継続性を高めます。

〈運用例〉

- ・既存のセキュリティ製品のログなどを日頃から確認・分析し、設定を適宜見直すことで最新の脅威への対策を強化
- ・セキュリティインシデントの常時監視により万が一の際にも迅速な対応・被害の拡大防止

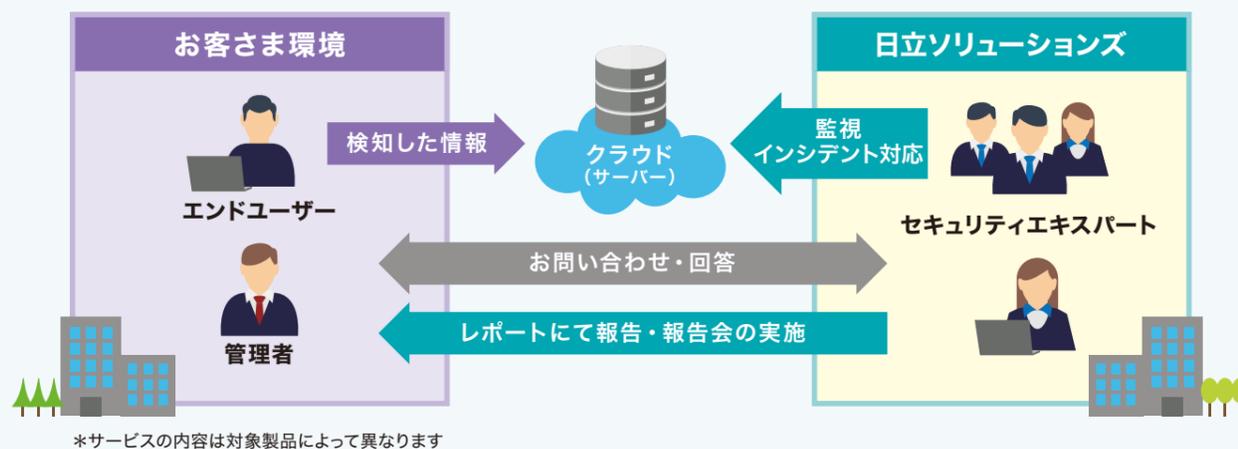
〈従来のセキュリティ運用の課題〉

- 課題 1** セキュリティインシデントの常時監視や、万が一の際の対応体制・設備など、インシデントの早期発見から被害の拡大防止・被害から回復し迅速に事業復旧・継続させるまでの仕組みや体制を整えることが難しい
- 課題 2** セキュリティの専門知識や、各セキュリティ製品の知識を持った人材がおらず、次々と発見される脆弱性や高度化するサイバー攻撃にどのように対応したらよいかわからない
- 課題 3** 収集されたログを分析し、経験則にもとづいてセキュリティリスクの発見・予防を行う、プロアクティブな対応ができていない

〈日立ソリューションズのマネージドセキュリティサービスでできること〉

- 解決 1** インシデントの監視からインシデント発生時の対応、詳細な調査までワンストップで支援。万が一の際も迅速なインシデント対応を実現
- 解決 2** 豊富な知識と経験を持ったエキスパートが対応。そのため、セキュリティ人材を自社で確保することなくエンドポイント・ネットワークなど、さまざまな分野のセキュリティ運用が可能です
- 解決 3** 豊富なセキュリティソリューション導入経験から見てきた運用課題を解決するため、幅広いメニューを用意。コンサルテーション型のサービスでお客様環境のセキュリティ強化を継続的に支援します

日立ソリューションズのマネージドセキュリティサービスとは



高度な専門知識を持ったセキュリティのエキスパートが、幅広いメニューで効果的なセキュリティ運用をワンストップで支援します。運用上見えてきたお客さま環境における課題をレポートにして報告するだけでなく、事業継続の観点から課題への対処法の提案、対応の優先度付けまで行います。セキュリティ人材不足による課題を解決し、運用負荷やコストを軽減したセキュリティ対策を実現することが可能です。

提供サービス内容

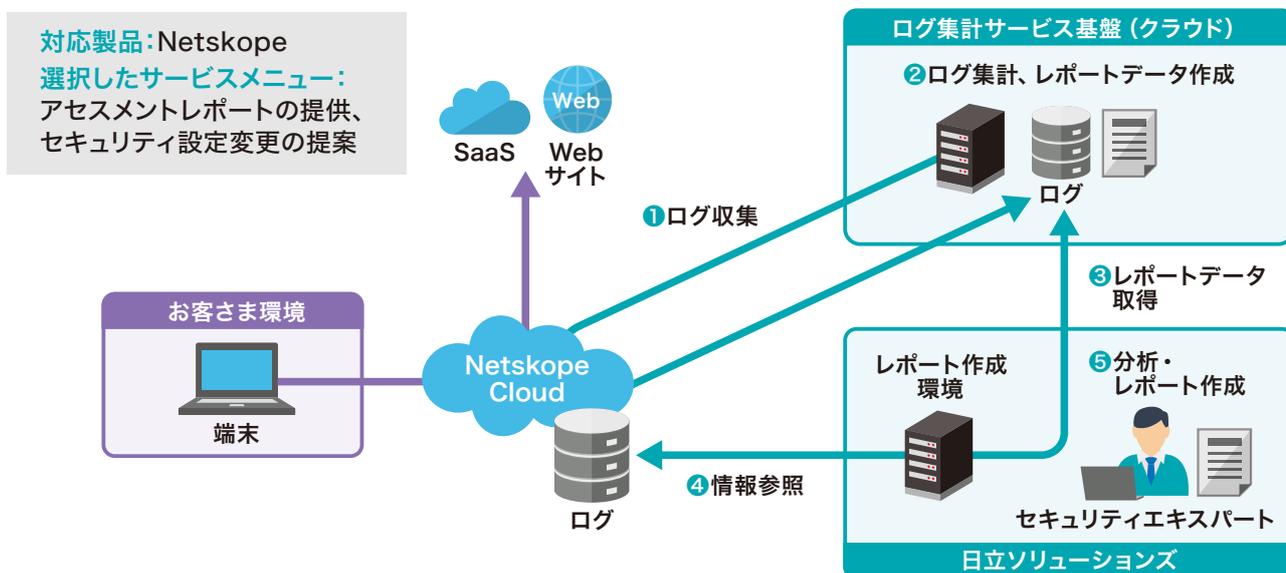
項目	概要
インシデント監視	脅威イベントを監視して報告
インシデント対応	〈初動対応〉 ・端末のネットワーク隔離 ・セキュリティエキスパートによる状況確認や、対策方針の策定 〈詳細調査〉 ・攻撃の詳細を解析することで、情報漏洩の可能性など被害内容の詳細調査 ・端末のフォレンジック調査など支援
アセスメントレポートの提供	マルウェア検知状況や悪意のあるサイトの閲覧状況など、リスクアセスメントの結果をレポートで報告
セキュリティ設定変更の提案	リスクアセスメント結果からセキュリティリスクの軽減につながる設定変更を提案
脅威情報の発信	以下の内容を記載したレポートを提供 ・セキュリティ動向 ・セキュリティの脅威に対応するための分析手法 ・セキュリティの脅威に対応するログ

*製品によりサービス提供内容の詳細や範囲は異なります *一部のサービスは協業パートナー様のサービスとなります

◆ 対応製品一覧

区分	製品名	
ネットワークセキュリティ	・ Palo Alto Networks PAシリーズ	・ FortiGate
ネットワークセキュリティ/ アプリケーション保護	・ Palo Alto Networks Prisma Cloud	・ Palo Alto Networks Prisma Access
	・ Netskope	・ Zscaler Internet Access
認証/アカウント管理	・ Okta Workforce Identity Cloud	
エンドポイントセキュリティ	・ CylancePROTECT	・ TrendMicro ApexOne
	・ FortiEDR	・ CrowdStrike
	・ VMware Carbon Black	
分析・可視化・自動化	・ Splunk	・ Stellar Cyber

◆ ユースケース



導入効果

- Netskopeの利用状況や脅威の検知状況など、ログを収集・分析した結果をレポートで確認でき、現状把握を容易に実現
- ファイルのやり取りではなく打ち合わせにて状況報告があるため、現状の課題をその場で相談可能
- 現状の課題に応じた適切な提案により、継続的にセキュリティの見直しを実現

◆ 関連ソリューション

ソリューション名	概要
サイバーレジリエンス 対応アセスメント	お客様のサイバーレジリエンスの整備状況を独自の観点で評価。 事業・業務に合わせ、めざすべきゴールの策定を支援します。

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/security/sp/solution/task/mss.html